

令和3年度「愛媛県世界糖尿病デーイベント」企画書

愛媛県糖尿病協会世界糖尿病デー実行委員会

<趣旨・目的>

世界の糖尿病人口は3億6000万人とも言われ、増加の一途を辿っています。2007年から国際連合とIDF（国際糖尿病連合）によって、11月14日を「世界糖尿病デー」に指定し、ブルーサークルをシンボルマークに、世界各地で糖尿病の予防、治療、療養を喚起する啓発運動が展開されています。そして、今年には糖尿病治療薬であるインスリンが発見されて100年という節目の年にあたります。

愛媛県でも、愛媛県糖尿病協会を中心に、愛媛県糖尿病対策推進会議、愛媛地域糖尿病療養指導士認定機構とともに松山市の大街道で糖尿病予防啓発イベントを開催し、定例行事として「くるりん」のブルーライトアップとともに市民に定着し活動の輪を広げてきました。しかし、今年度も新型コロナウイルスの感染拡大防止のため市民に対面する活動は制限せざるを得ない状況にあります。しかし、このような時こそ、糖尿病予防活動を継続する意義は大きいと考え、「みんなでブルーサークル 糖尿病予防 in えひめ」として、以下の計画を企画し推進してまいります。今年の糖尿病予防週間のテーマは、「アドボカシー～偏見にNO!～」です。日本糖尿病協会、愛媛県糖尿病協会、そして各施設の友の会も皆さんと一緒に積極的な活動を進めて参ります。

「糖尿病」という病気のために、社会的な偏見を受けることや、そのイメージのために治療を受けることに躊躇することがないようにという思いから、「糖尿病」を正しく理解してもらうための活動を進めて参ります。

令和3年度（第57回）全国糖尿病週間 2021年11月8日（月）～11月14日（日）

テーマ「アドボカシー～偏見にNO!～」

愛媛県世界糖尿病デーテーマ：「みんなでブルーサークル 糖尿病予防 in えひめ」

<愛媛県世界糖尿病予防デー企画内容>

1) 2021年11月6日（土）～14日（日）の6日間

テーマ：「みんなでブルーサークル 糖尿病予防 in えひめ」

松山大街道アーケードに設置された街頭ビジョンで、「みんなでブルーサークル 糖尿病予防 in えひめ」のテーマで糖尿病予防や過去の世界糖尿病デーイベントやブルーライトアップの映像、糖尿病協会活動などの映像を上映する。

愛媛県糖尿病療養指導士の活動と連携した情報の提供や支援メッセージの掲載

2) 2021年11月14日（日）

ブルーライトアップ

- ① 伊予鉄高島屋大観覧車「くるりん」ライトアップ 日没～21時
- ② 今治国際ホテル 日没～22時
- ③ 今治市公会堂 18時～21時

3) 愛媛県内の医療機関への協力

- ① WDDに関連するパンフレットやポスターの配布（愛媛県医師会の協力による）
- ② 糖尿病週間行事開催施設に活動支援金を提供し連携した活動にする

4) 日本糖尿病協会との協働活動

- ① 日本糖尿病協会からのポスターや教育資材、「さかえ」の送付と活用の推進
- ② 日本糖尿病協会や糖尿病学会の公開講演会などの紹介と積極的参加

5) その他

愛媛県糖尿病対策委員会、チーム医療研修会と合同の南海放送「ラジオ糖尿病」参加